

平成24年の火災・救急・救助概況

火災

区分	平成24年	平成23年	増減
火災件数合計(件)	127	108	19
建物火災(件)	59	62	▲3
うち住宅火災(件)	35	45	▲10
林野火災(件)	2	11	▲9
車両火災(件)	19	13	6
船舶火災(件)	1	0	1
その他の火災(件)	46	22	24
死者(人)	2	5	▲3
うち住宅火災(人)	1	3	▲2
負傷者(人)	9	13	▲4

▲は減少

平成24年中に市内で発生した火災は127件で、そのうち住宅火災は35件でした。また、火災による死者は2人で、うち住宅火災による死者は1人でした。

本市における住宅用火災警報器の設置率は、平成24年6月時点の推計で77.6%でしたが、火災が発生した住宅では、未設置のところが多くみられました。

また住宅火災の原因は、たばこ、こんろが多く、たばこは、完全に消えていない吸い殻を灰皿からゴミ箱に捨てて出火したケースが多くみられ、こんろは、天ぷら油を使用中にその場を離れたことで出火しています。



救急

区分	平成24年	平成23年	増減	
出動件数(件)	13,849	13,066	783	
搬送件数(件)	12,548	11,999	549	
搬送人員(人)	12,722	12,199	523	
主な事故種別	急病(件)	8,400	7,981	419
	一般負傷(件)	2,193	2,094	99
	交通(件)	1,415	1,344	71



平成24年中の市内における救急出動件数は1万3,849件で、前年に比べ783件の増加となり過去最高の出動件数になりました。

事故種別でみると、例年同様、急病が8,400件で最も多く、次いで一般負傷の2,193件、交通の1,415件の順で、いずれの件数も、前年と比較して増加がみられました。

また、傷病の程度は、全体の約半数が軽症者で占められ、この中には救急車をタクシー代わりに呼んだとみられるケースもあったため、救急車の適正利用にご協力をお願いします。

救助

区分	平成24年	平成23年	増減	
出動件数(件)	113	116	▲3	
活動件数(件)	74	71	3	
救助人員(人)	77	77	0	
主な事故種別	交通事故(件)	61	75	▲14
	火災(件)	2	5	▲3
	水難事故(件)	11	8	3

▲は減少

平成24年中の市内における救助出動件数は113件で、前年に比べ3件の減少となりました。

事故種別でみると、最も多かったのが交通事故の61件で、全体の54%を占めました。また、水難事故は11件で3件の増加となりました。



問い合わせ 火災について…予防課 ☎254-0354、救急・救助について…消防課 ☎254-1603
いずれも FAX 256-7755

このページのイラストは、総務省消防庁ホームページから引用しました。